会員の

モ

ツ

}

は、

生涯に亘り、

月

は

 \mathcal{O}

ほ

100

歳

ます

% 以

%以上になり超高齢化で

上庄台長寿会は3月1日現在

会長

中西

素直

まえて、

分で御

上庄台長寿会

の場づくり、

電球交換やゴミ出し、

物等の日常生活上の困りご

中で、

なぜ、

老人クラブが期待さ

介護予防、

日常生活支援事業の

れるかを知る。

ると「友愛活動」とは、

県老連の 1月号**「大椿寿**」によ

サロンやふれあい喫茶等の

集い

②地域包括ケアシステムの構築と

介護予防、日常生活支援について

掛け、

話し相手等の活動です。

難情報の伝達など、また独り暮ら と支援、福祉、防犯、災害時の避

や高齢者家庭への安否確認、

声

③高齢者の消費者被害の防止

0

講義の

テー

マと学習の

④認知症と鬱の予防、

我が国の高齢化や社会保険費①奈良県の高齢者福祉施策の内容「助け上手、助けられ上手」に!

要支援者、

初香台)、

岡本美智子

(初香台)、

◇Bチーム

(若葉台)、中戸資祝(椿台)、奥田

徹

(緑ヶ丘)。 嘉道

(椿台)

戎井邦子

なお、

者相互支援事業部」に就任していただき、喫緊の課題である高齢者相互支

会長からは、今回の受講者全員は4月にスタートする「高

の構築・進展に向けてご尽力をお願いしたいとのことです。

だ高いハードルがあると思われますが、今回の受講の成果を十分に活用し

て果敢な挑戦を期待するとのことであります。

Aチーム

三浦堅治(北信貴ケ丘)、上田寿美(若葉台)、

参加しましたが、

全員では9チ

ム32名でした。

受講者は新設の

長寿会新聞

発行

平群町 長 寿 ふれあい 情報部

低下や身体機能

たきり」防止対策

「高齢者相互支援事業部」 受講 緑寿会(緑ヶ丘長寿会) 奥田 に就任 徹

ケーションの重要性 ⑦口腔の健康管理 ことの意義と対人支援のコミュニ &サポートの基本とポイント 助け上手、助けられ上手」になる 「友愛活動員」として実践する

21日~2月15日まで全講座 Δ ⑧老人クラブが目指す友愛活動 さとその方法を学ぶ。 を予防するため、口腔ケアの 実技、 体操、 誤嚥性肺炎 大切

助け上手、

助けられ上手

寄り添い型支援

受援力の向上 伴奏型支援、

県老連主催の友愛活動員養成講座を11月

間を受講したので、その概要をご報告します。当連合会から2チー

活動の充実を目指す 日常支援活動との関連性が高く、 老人クラブ活動は、介護予防、

◇講義内容を参考にし、検証しなが

用して自分の生活をより良

とより良い上手に利

医

療や

ものにしていく「力」

介護などの支援を、 地域の相互支援ほか、

が増える中、「通いの場」をこれか ⑨地域を繋げるサロン活動 らの友愛活動に活かす。 「通いの場」 は、人の繋がりづ 地域で孤立する人

いきたいと思います。

ら今後の「友愛活動」

に取組んで

まだま

⑩体験学習「ひまわり生駒苑」

ることで今後の「友愛活動」に活 デイサービスセンターでの介護 実際に体験す

お詫びと訂 正

編集部

裏面1段目 3 月号」

いただきます

じこもり」防止に活かす。

(筋力) の向上

筋力などの運動機能

り裂り ででいてめの手立てなついての相談の事例と被害に遭わないたの相談の事例と被害に遭わないたの相談の事例とがある中、最近 予防と介護方法を知ることで 発生原因や症状について学び、 要介護者を正しく理解 正 (誤) 聖武天皇 聖徳天皇 記事 16

月テーマを決めて、 会館で月例会をやっています。 つ変えて自分たちの手作りで楽 は自分の手足でできる。それを踏 い行事をやっています。 月は新年会、 バス旅行、 毎月第2木曜日に自治 を食べることとト 2月は定例 4 内容は少しず 月は音 楽会、 1 毎 に同月の誕生日の忘年会、その他、 測定会、 み)、9月は食事会、10月は体力 会、7月は健康づくり、 ゼントを配りながら安否確認を少 5月はハイキング、 詳しく行っています 見守り 11月は奉仕活動、

the by d

田辺幸雄 行目 氏 0

※お詫びして訂正させて

6 月は趣味の などを自治会館で積極的に行って

三好 嘉男 二好 嘉男

の誕生日の人に誕生日プレ 毎月第1 土曜日 8月は また、 12 月 は います。 以上の人が 治会館を利用して超高齢化社会を お互いに助け合いながら近所の自 元気に楽しく過ごしていきたいも です。 上庄長寿会も、 80%になりそうです。 5年後には80歳

ープ討議 カュ

について討議した。 愛活動を実施、 グループに分 展開して れて、 今 11 後、 くこと 友

◇講義で特に印象的だった

「言葉」

コミュニケーション能力

雑談力と対話力

の際のコミュニケーション

の低下による

やたのの

するとこ いう◇孤独は

くので厄介だ◇背景

会風土にも一因がある。都市化会風土にも一因がある。都市化会風土にも一因がある。都市化や住居も関係するが、男性は近で永年働き続けると新しい人間で永年働き続けると新しい人間で永年働き続けると新しい人間で永年働き続けると新しい人間で永年働き続けるとが得意だが、高齢友人を作るのが得意だが、高齢男性は新しいて「孤独」「孤立」になら自覚して「孤独」「孤立」にならりで、と疎遠になるのが通例◇先ずは、と疎遠になるのが通例◇先ずは、と疎遠になるのが通例◇先ずは、と疎遠になるのが通例◇先ずは、と対して「孤独」「孤立」という。 と対して「孤独」「孤立」にならない努力をすることが大事だ。 も対して「孤独」「孤立」にならない努力をすることが大事だ。 と疎遠になるのが通例◇先ずは、 を関係を作るのがおる。都市化会風土にも一因がある。都市化会風土にも一因がある。

平成31年4月度 老人福祉センター 「かしのき荘」 会議室 小会議室(1) 新館・会議室 小会議室(2) В 曜 集会室(2階) 和室 午前 午後 月 原囲 碁 健康部本部社交ダンス健 2 火 鳴 川将 句 わかばの会 3 水 初 台真向体 操 長寿会三役会 長寿会会計監査 \exists 木 カ ラ 才 ケ ラ ブ囲 **<ゆーあいサロン**> 伝承交流部 (手品研究) 康 麻 5 金 丘 将 緑 棋 体操社交ダンス 福貴・若井・越木塚囲 月 碁 小 筆民 謡 健康 わかばの会 ラ ス フォークダンス 9 火 台将 棋 若 葉 台 詩 吟 長寿会本部役員会 10 水 本真向体操社 協 リフォーム手芸 P ハパソコ 木 台囲 アートフラワー 和歌朗詠英 話 クラブ代表者会議 新 舞 11 椿 会 井将 12 金 椿 道絵 手 弥生の会 拳 社 13 土 れあ い活 部 リナ isi カ 15 月 光 丘 囲 碁 社交ダンス健康体操 ヶ 16 火 地 将 棋 ローズタウン若葉台 健康麻雀 竜 Ш 団 俳 句 折 9 紙 向 真 向 体 操 水 柳 17 西 JII 楽 農 P 18 木 カ ラ オ ケク ブ囲 碁(ゆーあいサロン) 友 禅 伝承交流部 (手品研究) 扇剣の会吹 19 金 平 寺 将 布あそび 長寿会理事会 ウ ク レ レ 等 物 健 康 体 操 社 交 ダ ン ス 22 月 新囲 111 吉 筆民 謡年金者組合 23 火 御 苑将 棋(ゆーあいサロン) 詩 コ ー ラ スフォークダンス 社会福祉協議会 ハパソコ 24 水 福 貴 畑 久 安 寺 リフォーム手芸 アートフラワー 和歌朗詠英 25 垣 内 宮囲 碁 会 話吹 矢 新 舞 踊 西 棋 長寿会女性部会 社 協 26 原 道 畑 あ い活 オカリナ ガコーラ ス

28 (~5/6まで休館日) B

※ 長寿会連合会 春季日帰り旅行 4月12日(金) ※陶芸クラブは4月1日と8日(月)9:30~(ふれあい交流センター) ふれあい新聞は4月27日(土)に印刷発行 平成31年3月19日 現在

教義を忘れることなく実践して ち自らと高齢者に対しても、この

かなければと念じる次第です。

生の「助け上手、

助けられ上手」

講義は心に沁み、これから私た

◇連合会 定例総会 ◇舞台発表会

・2019年5月10日 ·中央公民館 10 時 〈

金)

お知らせ

図書館 (仮称)

平群町文化センター

編集部

名称検討委員会

5月10日(金)12時~「総会」に引続き開催 中央公民館

友愛活動員養成講座」 受講して

若葉台長寿会 上田

ていただくことになりました。 も出来得るならと考え参加させ 且つ、皆様方のお手伝いを少しで は病気で受講されなかったが、今 はどうですか」と問われ、わたく しとしては固辞する理由もなく、 さて、「友愛活動」って何? 昨年9月、 岡 会長から「昨年 そ

県老連の主催で、場所は奈良県福 見るからに若々しく素晴らしい ら行われ受講者は当連合会から 参加した行動に猛省しています。 させていただきました。 を並べ、全員が高齢者でもあるが、 祉総合センター会議室で、11月か んなことも理解しないで平然と 人たちで、わたくしも楽しく勉強 8名を含めて9団体32名が机 ◇健康ウォー

相互支援体制の構築」の中から五 この事業に積極的に参加してい にとっては欠かすことのできな つの事例が示され、どれも高齢者 なければと考えています。 授業では、大阪教育大学新崎先 大切なものである、と認識し、 岡会長から教示された「高齢者

大ホール84件、イベント広場96件)締め切りで19件(施設全体104件、れています。町民からは3月17日扇田顧問が就任)で協議が進めら れることが期待されます。(扇田)内外にも親しみ易い名称が決定さ ると思われますが、 の応募がありました。 が事務局となり、 その名称については、教育委員会 い文化施設のシンボルとして、 9名が委嘱され、名称検討委員会 文、副委員長には長寿会連合会の(委員長は文化協会会長の甘利会 最終的な名称は、 『館は現在、平群駅前に来春の(仮称) 平群町文化センター・ 向けて工事中ですが、 2月に検討委員 平群町の新し 4月以降にな 町

お知らせ

健康部

·中央公民館 第 99 口 4 月 16 日 9 時 30 分 火

※ 7 時前降雨予報 40%以上中止 ・四ツ辻古墳、石床神社方面 約6.5 ㎞ (午前中) 「手帳」、 雨具持参

女性部社会見学 大阪万博記念公園

町バスを利用して大阪万博記念公 園と塔内がリニューアルされた 長など総勢30名の参加者のもと、 「太陽の塔」の内部を見学しまし 去る3月8日(金) 副会長 女性部長 地区女性部 森 輝子

平

れましたが、内部は非公開のまま万博終了後もシンボルとして残さ 6400万人が訪れた会場には「芸術 太郎氏設計の「太陽の塔」がテー マ館の一部として建設されました。 は爆発だ!」で有名な芸術家岡本 1970 年の大阪万博開催中には

可能な展示施設として機能させ、約50年が経過しました。再び入院 ことになりました。 2018 年3月より一般公開される改修工事と増築工事が行われ、当時の空間を蘇らせるために耐震 再び入館

示物の内容もさることながら「太げずにはおられませんでした。展観に皆心を奪われ、感嘆の声を挙で入館した私たちは圧倒的な世界 馳せつつ胸中に熱いものが込み上陽の塔」を訪れた5年前に思いを 陽」が復元され岡本太郎氏の永遠 げました。 \mathcal{O} 表した「生命の樹」や「地底の太と変わらず、生命の進化の過程を 修復された塔の内部には 「魂」が平成の世に 蘇ったよう 50 年前

され一足早い春の暖かさを感じた香りや野鳥のさえずりに、心も癒次に、日本庭園や梅苑では梅の 1日でした。



平等寺長寿会 堀川キヌヱ

川柳クラブ

今回の題詠は 「平凡」

凡は俺の生き方我慢しろ 難波

平凡に見えて平群の濃い歴史 尊志

凡に晴耕雨読で暮し 三郎

平

あたりまえお日さま昇るありがたさ 徳原 松井 友子 友博

ネエちょっと背中掻いてと言える幸

注文はいつも同じで親子丼

平凡な一 日 願い星占

平凡な頭じゃ一生平社員

高橋 秀尹

旅つかれ平凡な日々の有難さ 宮前

地位もなく金もないけど徳はある

田田 謙造

阿部 裕子

て黒き山焼きの跡

前田

通惠

凡々と生きて二合の酒に酔う 井戸美恵子 大萩 力



平等寺長寿会 堀川キヌヱ

短歌クラブ (順不同)

卓上に飲み忘れてか錠剤ひとつ ス ーパーのイートインコーナー

日なたぼこ膝にネコ抱き背にカイロ 藤井 晴美 信夫

藤田 利治

宮崎多喜代

特記なし」今日も四文字日記帳 左近 育子

敏子

平凡は賞がなくても楽がある 薮内 照香

禅問答平凡の意味問 いなおす

そのまんまいつも変らずそのまんま

御陵苑長寿会 三好 嘉男

俳句クラブ かしの木句会 (順不同)

 \mathcal{O} 今月の兼題は 缶」及び当季自由 蕗の 「句です。 薹」椅子」菫」、

しの花のはかなさ 大村 三郎

ぬ」と夫の言葉に介護の喜び つね日頃「お前が居ぬと生きられ 野木 宗信

轉やロッジに木椅子遠眼鏡

澤波百合子

優先席の競馬新聞春の風

椅子鳴らす稚の反抗山笑ふ

乾 フジ子

いて「僕ら三つ子」に大爆笑エレベーターの上の目線に気が付 魚住 潤子 小東 隆子

皮張りの椅子も捨てられ春寒し

中川 克己

と誓う法要の朝 梅が数輪咲け ŋ 前を向き生きん

みて一日の始む 老眼鏡探し見つけ² り日の下に眺む た洗面台朝刊読芝田ユク子 る若草山際立ち 花岡 安子

蕗の薹遠くに雪の八ヶ岳

背の高さに父の椅子剥げあたたかし

野木 宗信

岡本 豊子

笑みと言う無言の会釈あたたかし

江崎 俊夫

庭日差し集め弾くや黄水仙

三船

椅子ふたつ手拍子響く入学式

岩城かずこ

宮本 洋子

おくやみ 申し上げます

れました。 平成31年2月20日から3月19日 の間に左記の会員の方がご逝去さ

生前を偲び、謹んでご冥福をお祈

り致します。

忠實様(84) 上庄地区

木下 陽子様(70) 五月台地区

河原 ヒサ子様(88) 初香台地区

17.60

角ろ

岡田 幸子様(90) 越木塚地区

松村 静子様(81) 椣原地区

己波 皓祐様(85) 福貴地区

中井 孝成様(79) 若葉台地区

長寿会連合会一同